

# もりや仙一郎便り

## 県政報告 Vol.2

### 2016年開催 オリンピック

## 立候補都市「東京」を視察

### 地域活性化と環境問題に配慮

三月三十日・三十一日の両日、東京・千葉方面へ行政視察に伺いました。今回の視察内容は、2016年に開催されるオリンピックに向けての、最終候補地「東京」の視察、山形県の新アンテナショップ工事現場視察、さらには、農林水産省今井審議官による新農政施策講演拝聴、木更津市教育委員会(千葉県)で行われている学校ボランティア視察など、山形県政に反映すべき内容が豊富で、どれも今後の活動に役立つものばかりでした。

その中でも、やはりオリンピック最終候補地「東京」の視察は、感慨深く、強く印象に残りました。

2016年の東京が目指すオリンピックの概要から申し上げます。昨年の六月に、国際オリンピック委員会(IOC)理事会で、東京が最も高い評価を得て、最終的に「立候補都市」として、選出されました。他に選出され、今後争う都市は、シカゴ(アメリカ)、マドリド(スペイン)、リオデジャネイロ(ブラジル)の三都市です。そして、今年の一〇月に開催されるIOC総会で開催都市一都市が決定されます。また、先立つ四月一六日から一九日までの四日間、ご存知の通り、IOC評価委員会による視察が行われます。この視察では、石原都知事をはじめ、麻生首相などがあいさつ、大会開催の計画とコンセプトをプレゼンテーションし、東京招致をアピールしました。その中で、IOC評価委員長の一タワキル氏が「強い感銘を受けた」とコメント。とても良い印象を残した模様です。さて、そのオリンピックの視察内容をご紹介します。東京オリンピックは「世界一コンパクトなオリンピック」を掲げ、経済波及効果は2兆9、400億円を試算しており、日本全国に大きな経済効果を及ぼす旨をお聞きしました。派遣切りの問題や、企業の収益悪化と、暗いニュースが日本全国を駆け巡り、不況がますます懸念される昨今、オリンピックは、日本人同士の絆を今一度結束させ、そして世界の絆をさらに深めようとする大イベントです。東京の招致エンブレム「写真左」も水引をモチーフとし、「結び」をテーマに「日本人を結ぶ、世界と結ぶ」を象徴しております。日本の将来を担う子供たちに夢や希望を与え、地域活性化・スポーツ文化の振興に多大なる財産も残すことでしょう。しかし、財政が窮地まで悪化し、税金の投入が問題視されている状況で、招致合戦にも莫大な費用と時間が割かれます。それらを考慮した上で、東京だけのオリンピックにならないよう配慮し、地域・日本・世界を結ぶ潤滑油となる大会が相応しいと考えます。「日本人が元気になる」オリンピック開催を願っております。



▲メインスタジアムの建設予定地

## オリンピック・パラリンピック招致 Q&A

**Q** オリンピック招致について、みんなはどう考えているの？

**A** 7割の人がオリンピック開催を希望しています

アンケート調査の結果、国民の70.2%、都民の68.6%の方が2016年オリンピックの東京開催を希望しています。

あなたは、2016年東京オリンピック開催を希望しますか？	希望する	希望しない
全国	70.2%	29.8%
東京都	68.6%	31.4%

どちらでもない 9.4% (全国) / 8.3% (東京都)

**小・中学生の8割が東京でのオリンピック開催を期待しています**

また、小・中学生を対象とした調査によると、オリンピック「東京で行ってほしい」との回答がほぼ8割となっています。

2016年、東京でオリンピックを行ってほしいですか？	東京で行ってほしい	日本以外で行ってほしい
小・中学生	77.8%	22.2%

**Q** 北京オリンピックの8年後に、同じアジアの東京は選ばれないのでは？

**A** 北京の8年後に同じアジアでの開催は十分可能です。

例えば、2004年アテネ大会の8年後の2012年には、同じヨーロッパのロンドンで開催されます。また、1968年メキシコ大会の8年後の1976年はモントリオール、その8年後の1984年はロサンゼルスと、8年ごとに同じ北中米で開催されているなど、多くの前例があります。

**東京は最も高い評価で立候補都市に選ばれています**

平成20年6月、東京は最も高い評価を得て立候補都市4都市の1つに選出され、オリンピック開催を期待されています。招致の決め手は、いかに多くの都民・国民の皆さんが開催を望んでいるかです。皆さんの応援を是非ともお願いします。

**Q** オリンピック招致は、東京にとってどんな意義があるの？

**A** 「10年後の東京」計画に基づき、より快適なまちづくりに取り組んでいます

現在、東京の都市戦略として策定した「10年後の東京」(※2)を目標に、街路樹の倍増や校庭の芝生化、温暖化の原因となるCO2の削減、災害への備えや交通渋滞の解消、超高齢社会への対応、さらには子どもたちの健全な育成など、より安心・安全で快適なまちづくりに取り組んでいます。

**オリンピックは東京をさらに機能的で魅力的な都市に生まれ変わらせます**

1964年の東京オリンピックは、戦後の復興を遂げた日本の姿を世界に示し、その後の成長の原動力となりました。オリンピックには社会を変える力があるのです。

2016年の東京オリンピックは、現在の日本が抱える諸課題の解決を一層加速させる力となり、東京をさらに成熟した都市にします。



このライトアップは、このイベントは、天童温泉を訪れたお客様に喜んで欲しいと、平成十八年から天童温泉協同組合(伊藤彰理事長)が実施しており、ことしで三年目を迎えます。

**街ネタ！旬な話題を提供**

**天童トピックス**

倉津川に美しい景観をしたら核のライトアップ

四月十五日より、天童市役所南側を流れる倉津川両岸に植えられた「しだれ桜」のライトアップが始まりました。

五月六日まで続けられるもので、毎日午後六時半から十時までの間、楽しむ事ができます。

場所は、飛車橋(温泉公園北)から王将橋(市役所前)の区間と、前年より区間を延ばしての点灯となりました。

このイベントは、天童温泉を訪れたお客様に喜んで欲しいと、平成十八年から天童温泉協同組合(伊藤彰理事長)が実施しており、ことしで三年目を迎えます。

是非、お近くに訪れた際は、夜空に優雅に佇む幻想的な桜の風情を楽しんでみてください。

## 活動日記

様々な分野で問題解決の調査・確認を行っています

**4/6 老野森跨線橋の現場視察**

寒江江街道「老野森跨線橋」の東側歩道階段が、老朽化で通行禁止になっております。地元の皆様からも早急な改修のご要望も頂いており、視察に伺いました。ひび割れなどの箇所が大変多く、コンクリートも剥がれ落ちるなど改修が急務となっております。

**4/13 大町さくらんぼ園路肩整備の視察**

大町にある「大町さくらんぼ園」は十二件の地元農家が共同で運営する果樹園です。この日は、これからのさくらんぼ園オープンに先立ち、路肩の整備が行われました。整備も、行政に頼ることなく自らが共同で実施するなど、自主性が際立った事業でした。

## もりや仙一郎事務所

ご意見を募集しております。FAX・メール・ブログで頂けると幸いです。

**023-658-2355** FAX023-658-2356

〒994-0103 天童市大字川原子 1640

もりや仙一郎

<http://blog.goo.ne.jp/furusato-08>

ブログにて、日頃の活動の報告を公開しております。

QRコードでアクセス

**3/24 河川内支障木伐採**

この日は、乱川の支障木伐採の要望書を流域の皆様で、山形県村山総合支庁に提出してまいりました。天童市内の河川では、倉津川、立谷川など様々な箇所支障木が問題となっており、伐採のご要望もお受けしております。洪水時において、大変危険な状態となっている地域もあり、早急な伐採を願っております。

**3/30 山形県新アンテナショップ視察**

4月30日に山形県の新アンテナショップ「おいしい山形プラザ」が銀座にオープンしました。私が伺った際は、まだ工事中の三月三十日でしたが、山形のおきの物産をまるごと東京で販売する同店は、とても魅力で、今まで以上に山形のPRが出来るものと考えております。